

新幹線プレス 		2025 年 3 月 18 日	No.698
		発行者	伊 藤 一 也
		編集者	教 宣 部
		J R 東海労新幹線地本	

トンネル内で管路の蓋が外れて飛び 新幹線の窓ガラスにひび！！ 原因究明と対策を申し入れる

3 月 1 5 日 1 0 時 3 2 分頃、東海道新幹線豊橋駅～三河安城駅間走行中の、のぞみ 3 1 7 号・1 6 号車の窓ガラスにひび割れが発生するという事態が発生しました。原因は豊橋～三河安城駅間にある坂野坂トンネル内の信号・通信ケーブル管路の蓋（鉄板）が外れて飛び、新幹線の窓ガラスに当たってひびが入ったものと推定されています。

この飛散した管路の蓋は厚さが 3 mm、重量は約 4 k g もある鉄板であり、大惨事に至る可能性もありました。

新幹線地本は原因究明と恒久的な対策の実施を求めて会社にて団体交渉開催を申し入れました。

申し入れの要旨

- 事象の発生について詳細を明らかにすること。
- 車両およびトンネル内の損傷状態について明らかにすること。
- 管路の蓋が飛散した原因について詳細に明らかにすること。
- 3月 14日に発生した豊橋駅におけるポイント不転換との関連の有無について明らかにすること。
- 再発防止対策について明らかにすること。
- 他の個所についても一斉点検をすること。
- 重大な事故等が発生した際は労働組合に早急に明らかにすること。

働きやすい職場をつくるため、ユニオン組合員の皆さんも
共に声を上げていきましょう！